

中山区長に予算要望書を提出



中山区長に195項目の平成24年度 予算要望書を提出！

11月14日に区議会公明党は中山区長に対し、25分野に渡り、
195項目(最重要要望54項目)からなる予算要望書を提出しました。

昨年の予算要望で 23年度に実現した事業

- ① 子宮頸がん予防ワクチン
中学1年生～高校1年生対象に公費助成(全額無料)スタート。12月5日現在初回接種を1182人の方が接種済み！
- ② 休日の窓口開庁が10月より試行
- ③ 小学校29校全校に「こどもひろば」を設置
- ④ 新宿版女性健康手帳を作成、大好評
- ⑤ 「西新宿子ども園」「三つの木保育園もりさんかくしかく」などのオープンにより、待機児解消を促進！
- ⑥ 都内初の試み、30歳のつどいを開催
- ⑦ 起業家を応援する「創業支援センター」が10月よりオープン
- ⑧ 24時間随時訪問介護・看護サービスのモデル実施
- ⑨ 「ことばの道案内」の作成→音声での道案内をWeb上に掲載
- ⑩ 自転車駐輪場の抽選申し込みの利便性向上

継続した放射能対策を 区に要請！

新宿区ではこれまでも、子どもが通う場所を中心とした201か所の区有施設の空間放射線量、砂場の砂、土壌、全ての学校のプール水、神田川、さらには他の自治体に先駆けて給食サンプル調査も行っていました。

しかし他区の小中学校の雨樋下で高い放射線量が確認されたとの報道もあり、今後も継続的な取り組みを強く要請しました。

今後の取り組み予定

- ① 保育園、幼稚園、小中学校、公園等の区有施設で高い線量が想定される雨樋下などで放射線量を測定していきます
- ② 国の基準に従い、地上1メートルの高さで、毎時0.23マイクロシーベルト以上の値が測定された場合は除染を行います
- ③ 貸出し用の放射線量測定器も3台から更に増設します
- ④ 食品に関する測定については、消費者庁の測定器を借り受け、流通食品や給食の食材についての検査方法等を検討していきます



いげた栄一



北島としあき



豊島あつし



野もとあきとし



中村しんいち



有馬としろう



赤羽つや子



鈴木ゆきえ



小松政子

新宿区議会公明党はこれからも皆様のご要望の実現に向け、真剣に取り組んでまいります。

新宿区議会公明党 Tel.03-5273-3552 メールアドレス s-koumei@shinjukukomei.com

代表質問 いげた栄一

福祉的就労から一般就労への更なる推進を！

質問 職業訓練を通して福祉作業所の質的向上をはかるべきでは？

区長 支援プログラムやメニューの工夫など機能を強化します。

質問 雇用型の就労支援の、就労継続A型をつくるべきでは？

区長 第二期障害者福祉計画策定の中で機能確保を検討します。

糖尿病対策推進のために医師会と歯科医師会の連携促進を！

質問 新たな重点課題の糖尿病対策をどのように推進するのか？

区長 専門病院と診療所の連携や栄養指導の充実の為、新たな地域医療連携体制を構築します。

質問 糖尿病患者の歯周病予防について

区長 かかりつけ医とかかりつけ歯科医の連携を推進します。

継続的に節電と省エネ対策を推進すべき！

質問 LEDを省電力・コスト削減の観点から区有施設等に設置すべき

区長 規格が決定後、費用対効果を考慮の上、順次導入してまいります。

質問 街路灯の間引き消灯で「暗くて怖かった」との声が多く寄せられたが

区長 今後は安心安全を第一に、消灯路線を決定します。

区立幼稚園のあり方の見直しは丁寧に説明し、保護者の声をよく聞くべき！

質問 保護者の不安の声には、どのように対応しますか？

教育長 十分に検討の上、保護者や地域へ丁寧に説明を重ねます。

質問 子ども園についても十分な理解が必要なのは？

教育長 説明だけでなく、子ども園の見学会等も実施していく予定です。

●その他に「多様な保育環境の整備」「健康施策(がん対策・高齢者肺炎球菌ワクチン)」「中井駅周辺の整備推進」「アレルギー対策イベント」について質問しました。

一般質問 中村しんいち

視覚障害者の支援の充実について

質問 視覚障害をはじめ障がい者にとっての大震災における避難の困難さについての所見は？

答弁 災害時要援護者支援プランで、障害の特性に応じた災害時支援のあり方の検討を進めます。

質問 中途失明者の心のケアの為にピアカウンセラーやゲートキーパーとの連携で訪問カウンセリングを実施すべき。

答弁 新たな視覚障害者支援事業でピアカウンセリングを検討。訪問カウ

ンセリングも身体障害者相談員の制度の中で検討。

一般質問 野もとあきとし

誰もが安心して生活できる新宿を！

質問 新大久保駅前や大久保通りで歩行者が安心して通行できる安全対策をするべき。

答弁 歩道空間確保のため、放置自転車の撤去や啓発、歩道に置かれた看板、商品等の是正指導を行います。

質問 11月6日の火災をうけて、区の防災面の課題認識は。

答弁 緊急対策として老朽アパートの実態を把握。消防・警察等と連携し避難経路の確保などの啓発を早急に行います。

一般質問 豊島あつし

発達障がいの子どものための教育を充実すべき！

質問 中学校に発達障がいの固定学級を設置すべきでは？

答弁 東京都の支援体制整備も視野に入れ設置を検討します。

質問 東京都教育委員会の発達障がい教育のモデル事業に応募しては？

答弁 応募に向けた拠点校選定など、課題を整理します。



盛況に終わった「新宿区30歳のこども」

よしもとのお笑い芸人らが協力仲間づくりや就労・教育の相談など行政サービスも紹介

公明党が提案・推進



担当者と懇談する区議会公明党

区政と接する機会が少ないと言われてきた30歳代を支援するため、11月26日、区内で「新宿区30歳のこども」が初開催されました。

会場である新宿文化センターには、友人同士やカップル、またお子さまを連れた若いパパやママなど、約500人が来場しました。

イベントでは、よしもこのお笑い芸人によるお笑いライブや「30代座談会」、若者の仲間づくり後押しなど楽しい企画の他に、就労支援や教育相談などの行政サービスの紹介や「お金の準備」など人生設計講座も開かれました。

議会改革をめざして真剣に取り組む！

本会議の開会時間の変更と常任委員会の所管替えを検討

■本会議の代表質問や一般質問の開会時間(午後2時 → 午前10時)に変更

▶ムダを排し、効率的な議会運営を目指す

※試行的に平成24年第2回定例会から1年程度

■常任委員会の所管の分担

“こども家庭部”を(福祉健康委員会 → 文教委員会)へ所管替え

▶教育を子どもと家庭という視点で充実させるため

※変更時期は検討中